

日産エルグランド E50 (~ 2002.5) 専用
ステアリング学習リモコン

取り付け解説書



はじめに

このたびは当製品を御買い上げ頂きまことにありがとうございました。
製品は全て全機能をテスト後に出荷させて頂いておりますが、万が一不良品でありました場合速やかに代替品と交換させていただきますので、早急にご連絡頂きます様お願いいたします。但し、お客様の過失による破損と判断した場合は修理費と送料を頂戴いたしますのでご了承願います。なお、初期不良交換は商品到着後1ヶ月、保証期間は商品到着後1年とさせていただきます。

梱包内容

- | | |
|-------------------|-----|
| 1 . 学習リモコンユニット | 1 台 |
| 2 . 取り付け解説書(本解説書) | 1 部 |

各配線について

製品からは3本の配線と1つのループ線、1つのLED付きワイヤーが出ています。使用している電線はAWG22(約0.33SQ相当)です。ワンタッチコネクタを使用する場合は適合電線をご確認ください。カー用品店等で購入できるエーモン(株)の配線コネクタ M280(赤色)を推奨します。

- | | |
|-----|--|
| 黒 | (-) GND(車両アース) |
| 赤 | (+) +12V ACC電源 |
| 桃 | (+) ステアリングスイッチ信号入力 |
| 灰 | クリック音制御線。ループを切断するとスイッチ操作時のクリック音を消音することができます。 |
| 灰/黒 | この配線の先には赤外線LEDが取り付けられています。コントロールしたい機器の赤外線リモコン受光部に向けて取り付けてください。通常のリモコンと同じく2m程度届きますので障害物がなければ離れていてもOKです。 |

動作について

この学習リモコンは、車載オーディオやナビゲーションシステムのリモコンコードを解析・記憶しアルファードのステアリング部についているオーディオ操作スイッチで記憶した赤外線リモコンコードを赤外線LED部から発光させ、リモコンのキーを押した場合と同じ動作をさせることができます。ステアリングスイッチは5個ありますが、それぞれに独立したコードを記憶できます。社外製のカーオーディオをご使用の方はカーオーディオに付属するリモコンのキーを学習させればステアリングスイッチでそのカーオーディオを操作することができます。

取り付けできる車両

社外品カーオーディオを取り付けられており、ステアリングスイッチが無効になっている車両に取り付けることができます。ステアリングスイッチ配線に他の配線が接続されている場合はその配線を切断すればユニットの取り付けは可能です。他の配線を接続したまま学習リモコンを取り付けると機器及び学習リモコンユニットの誤作動・破損の原因になりますのでお止めください。

取り付けに関する注意事項

ユニットの取り付けは電気知識のある方が行ってください。取り付けに問題があると車両火災や損傷を招く恐れがありますので十分注意して取り付けてください。取り付けの際は事前にバッテリーのマイナス端子を外しておいてください。当製品を取り付けることにより発生した損害に関して当方は一切責任を負いません。

また、赤外線発光LED部はお子様の手の届かない場所に取り付けてください。万が一お子様が口にくわえたりした場合、感電する危険があります。

本品はカーAVシステム制御専用です。その他の機器の制御に使用しないでください。

取り付けの前に

エルグランドE50への取り付けは非常に作業性の悪い位置にある「ステアリングホイールSW受信ユニット」への配線取り付けが1つあります。Webにはカラー画像入り取り付け記事が掲載されていますので併せてご覧ください。

まずは、電源線の接続を行います。

1．オーディオパネルを取り外す

まずはオーディオパネルを取り外します。パネルはツメの勘合のみで固定されていますので内張り外し等を使用して手前に引く様にするのと外す事が出来ません。作業の際には傷をつけないように注意してください。

2．オーディオ本体を取り外す

ねじ4本を外し、オーディオ本体を取り外します。

3．配線を接続する

本製品を取り付けられる方は社外オーディオ/ナビを取り付けられていると思います。社外オーディオを取り付ける際に「オーディオハーネス」と呼ばれるもので車両のコネクタからオーディオに接続されています。この配線のACCと記載がある配線と「アース」と記載がある配線にALCONの赤線と黒線を接続して下さい。

つぎに信号線の接続を行います。信号線は運転席のアクセルブラケット横にある「ステアリングホイールSW受信ユニット」のコネクタに接続します。

4．運転席ロアーパネルを取り外します

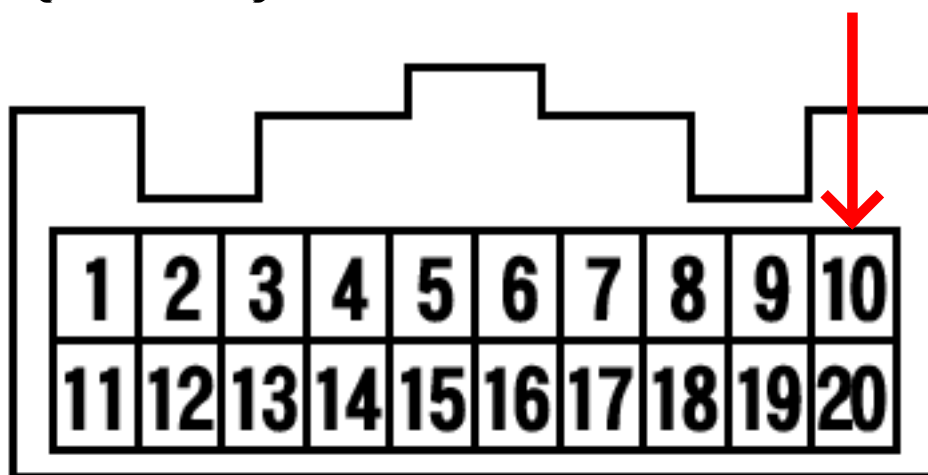
ロアーパネルを固定しているねじを全て外してロアーパネルを取り外してください。

5 . ステアリングホイールSW 受信ユニットに配線を接続する

アクセルブラケット横にステアリングホイールSW受信ユニットがありますので、コネクタを外します。コネクタの10番(青/橙)の配線を切断して配線側にALCONの桃線を接続します。コネクタ側は未使用です。切断する余裕のない場合は切断せずにALCONの桃線を接続しても構いません。切断しない場合はコネクタをステアリングホイールSW受信ユニットに差し込まないでください。

コネクタ図は配線が出ている側から見た図になっています。

10番(青/橙)ステアリングスイッチ信号(+)



接続が完了したら

ユニットの配線が終わったら、全ての配線が正しく接続されていることを確認してください。ユニット本体はリモコンの学習が終わってから車両の配線束等にビニールテープで固定してください。固定する際にあまり強く巻きつけたりカーオーディオと干渉する位置には取り付けないでください。ユニット内部の部品が破損したり変形してショートする危険があります。学習内容をたびたび変更する可能性がある方は、ユニット本体を '覗き込むとみえる場所' に設置するのが望ましいと思います。ユニットに搭載されている赤外線受光センサーはかなり感度が良いので視界にはいる場所であれば多少離れていても学習することができます。

また、赤外線LEDは操作したい機器(カーオーディオ等)のリモコン受光部近くに受光部へ向けて設置します。通常2m程度までなら離れていても操作可能です(操作したい機器によっては距離をとれない場合もあります)。

赤外線LEDはその特性上、信号の放射角度が狭くなっています。なるべくカーオーディオへ真正面に向くように設置して下さい。まずは手でLED部を持って動作を確認し、操作できる範囲や角度を把握してから設置位置を決定することをオススメします。

赤外線LED部の熱収縮チューブ部分は曲げたり、無理な力を加えないでください。赤外線LED部の故障の原因となります。

リモコンの学習

1. キーシリンダーへキーを差し込みます
2. ステアリングスイッチの学習したいボタンを押しながらキーをACCへ廻します。そのまま1秒程度押したままにしていると長いビープ音が1回鳴ります。ビープ音が鳴ればステアリングスイッチのボタンは離します。
3. ビープ音が鳴ってから10秒以内に**ALCONの受光部(配線が出ている側の反対側に搭載されています)**へ学習させたいリモコンを向けて学習させたいボタンを押します(押し続けてください)。プレ学習が終わったら長いビープ音が2回鳴ります。
4. リモコンのボタンを一旦離し、再度学習させたいリモコンの同じボタンを押します(押し続けてください)。すると長いビープ音が3回鳴り、学習が終了します。
5. 他のボタンを学習させたい場合はキーを一旦OFFにしてから2へ進んでください。

学習が終了したらステアリングスイッチで機器が操作できることを確認してください。

短いビープ音が5回鳴った場合は学習失敗です。どうしても学習失敗する場合は残念ですが、そのリモコンは学習できません。

学習時にあまり学習リモコンユニットと学習させたいリモコンを近づけないでください。ユニットとリモコンは1m程度離して学習してください。

リモコンのボタンを押してもビープ音が鳴らない場合は、リモコンのボタンを一旦離し、一呼吸おいてから再度同じボタンを押してください。

トラブルシューティング

学習操作をしても反応がない(全く動作しない)

配線を全て確認してください。特に電源の接続を確認してください。

ステアリングスイッチの一部のみしか学習できない

茶・黄の配線の接触不要を確認してください。またスパイラルケーブル(ステアリングの回転部分の接点)やステアリングスイッチの接点が劣化していないか確認してください。

学習が失敗する

短いピープ音が5回なって学習が失敗するときはそのリモコンは学習することができません。学習操作をしてから10秒以内に学習しないときも失敗します。その場合は10秒以内に学習させるようにしてください。

学習時に赤外線リモコンを向ける先は黒いコード先についている赤外線LED部ではなくALCON本体のコードが出ている方とは反対側に搭載されている赤外線受光モジュールです。

学習時に学習させたい赤外線リモコンのボタンを押すタイミングで間違っ
てステアリングスイッチのボタンを押してしまっていないか?もう一度学習手順を確認してみてください。

LEDのフットランプ等が近くにありませんか?LEDのランプはパルス制御で光量制御しているものが多く、赤外線リモコンと干渉します。学習時にはLEDのランプ類は消灯しておいてください。

ステアリングスイッチで機器を操作しても反応が鈍い

赤外線LEDの位置や方向を確認してください。また、学習時にユニットとリモコンを近づけすぎても正しく学習できません。ユニットとリモコンは1m程度離して学習するようにしてください。

プレ学習モデルを購入したが、操作できるボタンの内容が異なる

ユニットの桃線と黄線の接続が入れ違っている可能性がありますので確認してください。

MEMO

MEMO

本書はお買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合に、次に記載する内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

< 無料保証規定 >

1. 正常な使用状態にも関わらず発生した故障は無料修理させていただきます。
2. 製品の故障による次の損害は保証の対象外となります。
・製品の故障により発生した作業工賃や災害
3. 保証期間内でも次の場合は有償修理とさせていただきます。
・使用上の誤りや、不当な修理 / 改造による故障・損傷
・火災・水害・落雷、その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害などによる故障・損傷
・本書の添付がない場合、及び本書にお買い上げ店とお買い上げ日の記入がない場合
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行致しません

品番	GAL-NEL50(R)(B)		
保証期間	お買い上げ日から1年間		
お買上げ日	年	月	日
お客様	ご住所 _____		
	お名前 _____ 様		
	電話 () -		
販売店	住所・店名 _____		
	電話 () -		

株式会社 ガレイラ

<http://www.galleyra.co.jp>

〒545-0002 大阪市阿倍野区天王寺町南3丁目7-11 電話 06-6131-6300